

新潟情報専門学校学則

学校法人 電子開発学園九州

新潟情報専門学校

令和8年4月

新潟情報専門学校学則

第 1 章 総 則

(目 的)

第 1 条 本校は、教育基本法及び学校教育法に基づき、社会が求める実践的な I T 人材を育成することを目的とする。

(名 称)

第 2 条 本校は、新潟情報専門学校と称する。

(位 置)

第 3 条 本校の位置を新潟市中央区弁天 2 丁目 3 番 1 3 号に置く。

(自己点検・評価)

第 4 条 本校は、その教育の一層の充実を図り、本校の目的及び社会的使命を達成するため、本校における教育活動等の状況について自ら点検及び評価を行うものとする。

2. 前項の点検及び評価の実施に関し、必要な事項は別に定める。

第 2 章 課程、学科及び修業年限、定員並びに休業日

(課程、学科、修業年限、定員)

第 5 条 本校の課程、学科、修業年限及び定員は次のとおりとする。

| | 昼夜別 | 学 科 名 | 修業年限 | 入学定員 | 総 定 員 |
|----------------------------|-----|-----------------------|---------|---------------------|---------|
| 工 業 専 門 課 程 | 昼 | 情 報 シ ス テ ム 学 科 | 2 年 | 4 0 名 | 8 0 名 |
| | | マ ル チ メ デ ィ ア 科 | | 令和 8 年 4 月 1 日 募集停止 | |
| | | 情 報 シ ス テ ム 専 門 学 科 | 3 年 | 6 0 名 | 1 8 0 名 |
| | | マ ル チ メ デ ィ ア 専 門 学 科 | | 2 5 名 | 7 5 名 |
| | | 大 学 併 修 学 科 | 4 年 | 6 0 名 | 2 4 0 名 |
| 合 計 | | | 1 8 5 名 | 5 7 5 名 | |

(学年、学期)

第 6 条 本校の学年、学期は次のとおりとする。

| 学 科 名 | 学 年 | 学期 (前期) | 学期 (後期) |
|--|---------------------------|------------------------|--------------------------|
| 情 報 シ ス テ ム 学 科 情 報 シ ス テ ム 専 門 学 科 マ ル チ メ デ ィ ア 専 門 学 科 大 学 併 修 学 科 | 4 月 1 日 ~ 翌年 3 月 3 1 日 | 4 月 1 日 ~ 9 月 3 0 日 | 1 0 月 1 日 ~ 3 月 3 1 日 |

(休業日)

第 7 条 本校の休業日は、次のとおりとする。

ただし、校長は、特に必要があると認める場合には、休業日を変更することができる。

(1) 日曜日及び土曜日

(2) 国民の祝日に関する法律で規定する日

(3) 夏季休業 約 3～5 週間

(4) 冬季休業 約 3～4 週間

(5) 春季休業 約 2～3 週間

(6) その他学校が指定した日

2. 教育上必要があり、かつ、やむを得ない事情があるときは、前項にかかわらず、休業日に授業を行うことがある。

3. 非常変災その他急迫の事情があるとき、又は教育の実施上特別の事情があるときは、臨時に授業を行わないことがある。

第 3 章 教育課程、単位数及び教職員組織

(教育課程及び単位数)

第 8 条 本校の教育課程及び単位数は別表 1 のとおりとする。

2. 各授業科目の単位数は、1 単位の授業科目を 4 5 時間の学習を必要とする内容をもって構成することを標準とし、専修学校の教育の特性を踏まえつつ、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学習等を考慮して、次の基準により単位数を計算するものとする。

(1) 講義及び演習については、1 5 時間から 3 0 時間までの範囲で定める時間の授業をもって 1 単位とする。

(2) 実験、実習及び実技については、3 0 時間から 4 5 時間までの範囲で定める時間の授業をもって 1 単位とする。

3. 前項の規定にかかわらず、卒業研究等の学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる授業科目については、これに必要な学修等を考慮して単位数を定める。

4. 卒業までに履修させる単位数は、大学併修学科にあつては 1 2 4 単位以上、情報システム専門学科及びマルチメディア専門学科にあつては 9 3 単位以上、情報システム学科にあつては 6 2 単位以上とする。

(単位の授与)

第 9 条 単位の授与は、各学期末に行う試験、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案して行うものとする。

(始業、終業時刻)

第 1 0 条 本校の始業及び終業の時刻は、9 時 1 5 分から 1 6 時 4 5 分までとする。

(教職員組織)

第 1 1 条 本校に次の教職員を置く。

(1) 校 長 1 名

(2) 教 員 1 4 名以上

(3) 事務職員 2 名以上

2. 校長は、校務を掌り、所属職員を監督する。

第 4 章 入学、卒業及び称号の授与、その他

(入学資格)

第12条 本校の入学資格は、次のとおりとする。

- (1) 高等学校若しくはこれに準ずる学校若しくは中等教育学校を卒業した者。
- (2) 学校教育法施行規則第183条に該当する者。

(入学時期)

第13条 本校の専門課程の入学時期は、毎学年の初めとする。

(入学手続き)

第14条 本校の入学手続きは、次のとおりとする。

- (1) 本校に入学しようとする者は、本校の定める入学願書に必要事項を記載し、第31条に定める選考料を添えて指定期日までに提出し、受験票の交付を受けなければならない。
- (2) 前号の手続きを終了した者に対して入学試験を行い、入学者を決定する。
- (3) 本校に入学を許可された者は、指定された期日までに、第31条に定める入学金を納入して入学手続きをとらなければならない。

(編入学)

第15条 学科に定められた修業年限の途中の年次に、別に定める要件を満たす者が入学できることを編入学という。編入学ができる年次は、4年課程においては2年次又は3年次、3年課程及び2年課程においては2年次とする。

2. 編入学を願い出る者は、所定の手続きを行い、審査を受けなければならない。
3. 編入学は、編入学後の学修に支障がないと校長が認めた者について許可する。

(学科変更)

第16条 入学時の学科から、別の学科に移籍することを学科変更という。学科変更は原則として、情報システム学科から情報システム専門学科へ、欠員が生じた場合に認める。

2. 学科変更の時期は、原則として学年の初めとする。
3. 学科変更を願い出る者は、所定の手続きを行い、審査を受けなければならない。
4. 学科変更は、学科変更の希望にかかわる相当の理由があり、学科変更後の学修に支障がないと校長が認めた者について許可する。

(転校)

第17条 本学園内各校への転校は、正当な事由と転入先の学校に欠員がある場合に認める。

2. 転入先における在籍学科は、原則として転出元と同じものとする。
3. 転校の時期は、原則として学年の初めとする。

(休学)

第18条 疾病その他のやむを得ない事由により、1ヶ月以上欠席する場合は、所定の手続きを経て休学を願い出なければならない。

2. 休学期間は、原則として当該学年限りとする。ただし、特別の事情がある場合には、引き続き1年に限り休学を許可することができる。

(復学)

第19条 休学の事由が終了し、復学をしようとする者は、所定の手続きを経て復学を願い出るものとする。

2. 復学の時期は、原則として翌年度の学年の初めとする。

(退 学)

第20条 退学を願ひ出る者は、所定の手続きを経て、校長の許可を得なければならない。

(除 籍)

第21条 次の各号の一に該当する者は除籍することができる。

- (1) 同一学科の年次の在籍期間が2年を超えた者。ただし、休学期間はこれに算入しない。
- (2) 所定の授業料、その他の納入金を期日までに納入せず、督促にも応じない者。
- (3) 休学期間を超えて、なお復学の見込みのない者。
- (4) 長期にわたる欠席その他の事由で、成業の見込みのない者。

(懲 戒)

第22条 校長は、本校の諸規則に違反する行為、又は学生の本分に反する行為があった学生に対し、教育上必要と認められる場合には、懲戒を加えることができる。

2. 懲戒の種類は、訓告、停学及び退学とする。
3. 退学は次の各号に該当する場合にこれを命ずる。
 - (1) 刑罰法令に違反した行為をした者
 - (2) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
 - (3) 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者
 - (4) 正当な理由がなくて出席が常でない者
 - (5) 学校の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

(褒 賞)

第23条 学業成績優秀にして他の模範と認められる者に対しては、これを表彰することができる。

(課程修了の認定)

第24条 各課程の修了の認定は、各学科を修業年限以上在学し、必要な単位数を取得した者について行う。

2. 校長は、本校所定の全課程を修了したと認めた者には、卒業証書を授与する。

(称号の付与)

第25条 本校の情報システム学科、情報システム専門学科、マルチメディア専門学科の修了者は、学校教育法第131条の2及び学校教育法施行規則第186条に基づき、専門士と称することができる。

2. 本校の大学併修学科の修了者は、学校教育法施行規則186条の3に基づき、高度専門士と称することができる。

(他の専修学校等における授業科目の履修)

第26条 他の専修学校、大学等における授業科目について修得した単位を、本校各課程の修了に必要な総単位数の2分の1を超えない範囲で、当該課程における特定の授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

(科目互換)

第27条 他の大学、短期大学、専修学校における特定の授業科目の単位を、本校における特定の授業科目と対応させて単位を認定することができる。

(科目等履修生)

第28条 本校の学生以外の者に、科目等履修生として、本校の授業科目の受講を認めることがある。

(履修証明制度)

第29条 学校教育法及び学校教育法施行規則に定められた履修証明制度に基づき、短期の履修コースを設定することができる。

(研究生)

第30条 研究生とは、指導講師の指導の下に設定したテーマの研究を行う者をいう。対象者は本校の卒業生とし、研究期間は原則として1年間とする。

第5章 入学金、学費等、その他

(入学金、学費等)

第31条 本校の入学金、学費等は次のとおりとする。

| 項目 \ 学科 | 情報システム学科 情報システム専門学科 マルチメディア専門学科 | 大学併修学科 |
|---------|---------------------------------------|----------|
| 選考料 | 15,000円 | 15,000円 |
| 入学金 | 100,000円 | 100,000円 |
| 授業料 | 720,000円 | 438,000円 |
| 施設設備費 | 346,000円 | 346,000円 |

2. 進級学年における学費は、入学年度の学費を維持する。
3. 学科変更者、留年者、復学者の学費は、新たに在籍する学科・年次の学費とする。
4. 編入学者の学費は、当該学科の1年次の学費（入学金含む）とする。
5. 科目等履修生及び履修証明制度により設定するコースの履修費は、別途定める。
6. 研究生の履修費は、別途定める。

(納付金の返還)

第32条 既に納付された学費等は、原則として返還しない。ただし、入学する年の3月31日までに入学辞退の申し出を受理した場合は、選考料及び入学金を除く納付金については返還する。

(健康診断)

第33条 健康診断は、年1回実施する。

(付帯教育事業)

第34条 本校の付帯教育事業は、次のとおりとする。
各種講習会の開催

第6章 職業紹介事業

(無料職業紹介事業)

第35条 職業安定法に基づく無料職業紹介事業の運営については、校長が定める。

第 7 章 雑 則

(雑 則)

第 3 6 条 この学則の施行に関し、必要な細則は、校長が定める。

附 則

1. この学則は、昭和 5 2 年 4 月 1 日より施行する。
2. この学則中その一部を改定し、昭和 5 4 年 4 月 1 日より施行する。
3. この学則中その一部を改定し、昭和 5 8 年 4 月 1 日より施行する。
4. この学則中その一部を改定し、昭和 5 9 年 4 月 1 日より施行する。
5. この学則中その一部を改定し、昭和 6 1 年 4 月 1 日より施行する。
6. この学則中その一部を改定し、昭和 6 3 年 4 月 1 日より施行する。
7. この学則中その一部を改定し、昭和 6 4 年 4 月 1 日より施行する。
8. この学則中その一部を改定し、平成 2 年 4 月 1 日より施行する。
9. この学則中その一部を改定し、平成 3 年 4 月 1 日より施行する。
- 1 0. この学則中その一部を改定し、平成 4 年 4 月 1 日より施行する。
- 1 1. この学則中その一部を改定し、平成 5 年 4 月 1 日より施行する。
- 1 2. この学則中その一部を改定し、平成 6 年 4 月 1 日より施行する。
- 1 3. この学則中その一部を改定し、平成 7 年 4 月 1 日より施行する。
- 1 4. この学則中その一部を改定し、平成 8 年 4 月 1 日より施行する。
- 1 5. この学則中その一部を改定し、平成 9 年 4 月 1 日より施行する。
- 1 6. この学則中その一部を改定し、平成 1 0 年 4 月 1 日より施行する。
- 1 7. この学則中その一部を改定し、平成 1 1 年 4 月 1 日より施行する。
- 1 8. この学則中その一部を改定し、平成 1 2 年 4 月 1 日より施行する。
- 1 9. この学則中その一部を改定し、平成 1 3 年 4 月 1 日より施行する。
- 2 0. この学則中その一部を改定し、平成 1 4 年 4 月 1 日より施行する。
ただし、第 4 章 第 1 9 条の専門士の称号授与については、平成 1 4 年 2 月 2 7 日より適用する。
- 2 1. この学則中その一部を改定し、平成 1 5 年 4 月 1 日より施行する。
ただし、第 4 章 第 1 9 条の専門士の称号授与については、平成 1 5 年 2 月 1 9 日より適用する。
- 2 2. この学則中その一部を改定し、平成 1 6 年 4 月 1 日より施行する。
ただし、第 4 章 第 1 9 条の専門士の称号授与については、平成 1 6 年 2 月 1 7 日より適用する。
- 2 3. この学則中その一部を改定し、平成 1 7 年 4 月 1 日より施行する。
- 2 4. この学則中その一部を改定し、平成 1 8 年 3 月 1 日より施行する。
- 2 5. この学則中その一部を改定し、平成 1 8 年 4 月 1 日より施行する。
- 2 6. この学則中その一部を改定し、平成 1 9 年 4 月 1 日より施行する。
- 2 7. この学則中その一部を改定し、平成 2 0 年 4 月 1 日より施行する。
ただし、平成 1 9 年度の入学者については従前のおりとする。
- 2 8. この学則中その一部を改定し、平成 2 0 年 4 月 1 日より施行する。
- 2 9. この学則中その一部を改定し、平成 2 1 年 4 月 1 日より施行する。
- 3 0. この学則中その一部を改定し、平成 2 1 年 1 0 月 1 日より施行する。
- 3 1. この学則中その一部を改定し、平成 2 2 年 4 月 1 日より施行する。
- 3 2. この学則中その一部を改定し、平成 2 3 年 4 月 1 日より施行する。
- 3 3. この学則中その一部を改定し、平成 2 3 年 1 0 月 1 日より施行する。
- 3 4. この学則中その一部を改定し、平成 2 4 年 4 月 1 日より施行する。
- 3 5. この学則中その一部を改定し、平成 2 5 年 4 月 1 日より施行する。

36. この学則中その一部を改定し、平成26年4月1日より施行する。
37. この学則中その一部を改定し、平成27年4月1日より施行する。
38. この学則中その一部を改定し、平成28年4月1日より施行する。
39. この学則中その一部を改定し、平成29年4月1日より施行する。
40. この学則中その一部を改定し、平成30年4月1日より施行する。
41. この学則中その一部を改定し、平成31年4月1日より施行する。
42. この学則中その一部を改定し、令和2年4月1日より施行する。
43. この学則中その一部を改定し、令和3年4月1日より施行する。
44. この学則中その一部を改定し、令和4年4月1日より施行する。
45. この学則中その一部を改定し、令和5年4月1日より施行する。
46. この学則中その一部を改定し、令和6年4月1日より施行する。
47. この学則中その一部を改定し、令和7年4月1日より施行する。
48. この学則は、令和8年4月1日から施行する。

ただし、第8条（教育課程及び単位数）、第9条（単位の授与）、第12条（入学資格）、第24条（課程修了の認定）、第25条（称号の付与）の規定及び学科名称は、令和8年3月31日以前に入学した者については、なお従前の例による。

[別表1] 学則第8条における教育課程及び単位数は次のとおりとする。

1. 情報システム学科

| | 授 業 科 目 | 必選の別 | 授業時間数 | 単位数 |
|-----------------|-------------------|-------|-------|------|
| 情報システム学科 一年次 | I Tの職業と情報倫理 | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | アルゴリズム | 必修 | 90時間 | 6単位 |
| | ハードウェア | 必修 | 30時間 | 2単位 |
| | システムとソフトウェア | 必修 | 30時間 | 2単位 |
| | データとアルゴリズム | 必修 | 30時間 | 2単位 |
| | ネットワークとセキュリティ | 必修 | 30時間 | 2単位 |
| | I T戦略とマネジメント | 必修 | 60時間 | 4単位 |
| | システム開発技術と情報戦略 | 必修 | 30時間 | 2単位 |
| | ビジネスソフト活用 | 必須 | 30時間 | 1単位 |
| | コミュニケーションスキル | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | P y t h o n入門 | 必修 | 30時間 | 1単位 |
| | アプリケーション開発技術 | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | J a v a | 必須 | 90時間 | 3単位 |
| | A Iの活用と開発手法 | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | ビジネスアプリケーション | 必須 | 30時間 | 1単位 |
| | 情報セキュリティ技術 | 必須 | 60時間 | 4単位 |
| | S E A / J (基礎) 対策 | 必須 | 30時間 | 1単位 |
| | 情報検定対策 | 必須 | 30時間 | 1単位 |
| | 特別講座 I - 1 | 必須 | 150時間 | 2単位 |
| | 就職対策 | 選択必須1 | 30時間 | 2単位 |
| ネットワーク応用1 | 選択必須1 | 30時間 | 2単位 | |
| 合 計 | | | 900時間 | 44単位 |

※選択必須1は、いずれかの科目を必ず選択する。

| | 授 業 科 目 | 必選の別 | 授業時間数 | 単位数 | |
|-----------------|--------------------------|------|-------|-------|------|
| 情報システム学科 二年次 | ヒューマンスキル | 必須 | 30時間 | 2単位 | |
| | ビジネスマナーと文書技法 | 必須 | 30時間 | 2単位 | |
| | HTMLとCSS | 必修 | 30時間 | 1単位 | |
| | J a v a S c r i p t | 必修 | 30時間 | 1単位 | |
| | セキュリティ応用 | 必須 | 30時間 | 2単位 | |
| | データベース応用 | 必須 | 30時間 | 2単位 | |
| | J a v a B r o n z e 対策 | 必須 | 60時間 | 1単位 | |
| | オブジェクト指向分析設計 | 必須 | 30時間 | 1単位 | |
| | オブジェクト指向プログラミング | 必須 | 120時間 | 4単位 | |
| | L i n u x | 必須 | 30時間 | 1単位 | |
| | Webアプリケーション構築 | 必須 | 120時間 | 4単位 | |
| | ヒューマンインタフェース論 | 必須 | 30時間 | 2単位 | |
| | A n d r o i d アプリケーション開発 | 必須 | 30時間 | 1単位 | |
| | 特別講座Ⅱ-1 | 必須 | 60時間 | 2単位 | |
| | 特別講座Ⅱ-2 | 必須 | 150時間 | 2単位 | |
| | 卒業研究 | 必修 | 180時間 | 4単位 | |
| | | 合 計 | | 990時間 | 32単位 |

2. 情報システム専門学科

| | 授 業 科 目 | 必選の別 | 授業時間数 | 単位数 |
|-------------------|-------------------|------|-------|------|
| 情報システム専門学科 一年次 | I Tの職業と情報倫理 | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | アルゴリズム | 必修 | 90時間 | 6単位 |
| | ハードウェア | 必修 | 30時間 | 2単位 |
| | システムとソフトウェア | 必修 | 30時間 | 2単位 |
| | データとアルゴリズム | 必修 | 30時間 | 2単位 |
| | ネットワークとセキュリティ | 必修 | 30時間 | 2単位 |
| | I T戦略とマネジメント | 必修 | 60時間 | 4単位 |
| | システム開発技術と情報戦略 | 必修 | 30時間 | 2単位 |
| | ビジネスソフト活用 | 必須 | 30時間 | 1単位 |
| | コミュニケーションスキル | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | P y t h o n入門 | 必修 | 30時間 | 1単位 |
| | アプリケーション開発技術 | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | J a v a | 必須 | 90時間 | 3単位 |
| | A Iの活用と開発手法 | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | ビジネスアプリケーション | 必須 | 30時間 | 1単位 |
| | 情報セキュリティ技術 | 必須 | 60時間 | 4単位 |
| | S E A / J (基礎) 対策 | 必須 | 30時間 | 1単位 |
| | 情報検定対策 | 必須 | 30時間 | 1単位 |
| | 特別講座 I - 1 | 必須 | 150時間 | 2単位 |
| | ネットワーク応用 1 | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| 合 計 | | | 900時間 | 44単位 |

| | 授 業 科 目 | 必選の別 | 授業時間数 | 単位数 | |
|-------------------|----------------------|-------|-------|-------|---------|
| 情報システム専門学科 二年次 | ヒューマンスキル | 必須 | 30時間 | 2単位 | |
| | HTMLとCSS | 必修 | 30時間 | 1単位 | |
| | データベース応用 | 必須 | 30時間 | 2単位 | |
| | Java Bronze対策 | 必須 | 60時間 | 1単位 | |
| | 実践アプリケーション開発 | 必須 | 30時間 | 1単位 | |
| | オブジェクト指向プログラミング | 必須 | 120時間 | 4単位 | |
| | Linux | 必須 | 30時間 | 1単位 | |
| | Webアプリケーション構築 | 必須 | 120時間 | 4単位 | |
| | ヒューマンインタフェース論 | 必須 | 30時間 | 2単位 | |
| | クラウドテクノロジー | 必須 | 60時間 | 2単位 | |
| | Java応用 | 選択必須1 | 30時間 | 1単位 | |
| | Python基礎 | | 60時間 | 2単位 | |
| | Pythonエンジニア認定基礎対策 | | 60時間 | 1単位 | |
| | JavaScript | | 30時間 | 1単位 | |
| | Androidアプリケーション開発 | | 30時間 | 1単位 | |
| | セキュリティ応用 | 選択必須1 | 30時間 | 2単位 | |
| | サイバーセキュリティ演習 | | 30時間 | 1単位 | |
| | 実践ネットワーク技術 | | 60時間 | 2単位 | |
| | 実践セキュリティ演習 | | 30時間 | 1単位 | |
| | YCNE Basic対策 | | 60時間 | 1単位 | |
| | Python基礎 | 選択必須1 | 60時間 | 2単位 | |
| | AIのためのデータ分析 | | 30時間 | 1単位 | |
| | AIと機械学習 | | 60時間 | 2単位 | |
| | Pythonエンジニア認定データ分析対策 | | 60時間 | 1単位 | |
| | 特別講座Ⅱ-1 | 必須 | 60時間 | 2単位 | |
| | 特別講座Ⅱ-2 | 必須 | 150時間 | 2単位 | |
| | 就職対策 | 必須 | 30時間 | 2単位 | |
| | | 合 計 | | 990時間 | 32~33単位 |

※選択必須1は、いずれかの科目群を必ず選択する。

| | 授 業 科 目 | 必選の別 | 授業時間数 | 単位数 |
|-------------------|----------------|-------|-------|-------|
| 情報システム専門学科 三年次 | 企画と提案 | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | テストと導入・移行 | 必修 | 30時間 | 2単位 |
| | ビジネスマナーと文書技法 | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | システム開発手法 | 必須 | 60時間 | 4単位 |
| | プログラムデザイン | 必須 | 60時間 | 2単位 |
| | プロジェクトマネジメント | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | システム構築総合演習 | 必須 | 120時間 | 4単位 |
| | Python応用 | 選択必須2 | 30時間 | 1単位 |
| | フレームワーク開発 | | 60時間 | 2単位 |
| | ネットワーク構築演習 | 選択必須2 | 60時間 | 2単位 |
| | ネットワーク応用2 | | 30時間 | 1単位 |
| | Python応用 | 選択必須2 | 30時間 | 1単位 |
| | AIプログラミング | | 60時間 | 2単位 |
| | DB構築プロジェクト | 選択必須3 | 60時間 | 2単位 |
| | Web制作プロジェクト | 選択必須3 | 60時間 | 2単位 |
| | ネットワーク構築プロジェクト | 選択必須3 | 60時間 | 2単位 |
| | 特別講座Ⅲ－1 | 必須 | 60時間 | 2単位 |
| | 特別講座Ⅲ－2 | 必須 | 150時間 | 2単位 |
| | 卒業研究 | 必修 | 240時間 | 4単位 |
| | 合 計 | | | 960時間 |

※選択必須2は、いずれかの科目群を必ず選択する。

※選択必須3は、いずれかの科目を必ず選択する。

3. マルチメディア専門学科

| | 授 業 科 目 | 必選の別 | 授業時間数 | 単位数 |
|--|---------------|------|-------|-------|
| マ ル チ メ デ ィ ア 専 門 学 科 一 年 次 | I Tの職業と情報倫理 | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | アルゴリズム | 必修 | 90時間 | 6単位 |
| | ハードウェア | 必修 | 30時間 | 2単位 |
| | システムとソフトウェア | 必修 | 30時間 | 2単位 |
| | データとアルゴリズム | 必修 | 30時間 | 2単位 |
| | ネットワークとセキュリティ | 必修 | 30時間 | 2単位 |
| | I T戦略とマネジメント | 必修 | 60時間 | 4単位 |
| | システム開発技術と情報戦略 | 必修 | 30時間 | 2単位 |
| | ビジネスソフト活用 | 必須 | 30時間 | 1単位 |
| | C G概論 | 必修 | 30時間 | 2単位 |
| | デザイン実践 | 必修 | 60時間 | 4単位 |
| | デザイン理論 | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | アニメーション技法 | 必須 | 60時間 | 2単位 |
| | キャラクター描画 | 必須 | 30時間 | 1単位 |
| | キャラクターデザイン | 必須 | 30時間 | 1単位 |
| | C #プログラミング1 | 必須 | 60時間 | 2単位 |
| | C #プログラミング2 | 必須 | 60時間 | 2単位 |
| | U n i t y入門 | 必修 | 60時間 | 2単位 |
| | 特別講座 I - 1 | 必須 | 150時間 | 2単位 |
| | 合 計 | | | 930時間 |

| | 授 業 科 目 | 必選の別 | 授業時間数 | 単位数 |
|--|------------------|------|-------|-------|
| マ ル チ メ デ ィ ア 専 門 学 科 二 年 次 | ヒューマンスキル | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | コミュニケーションスキル | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | Webデザイン実習 | 必須 | 60時間 | 2単位 |
| | クリエイティブプレゼンテーション | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | 映像編集 | 必須 | 60時間 | 2単位 |
| | デジタルサウンド | 必須 | 30時間 | 1単位 |
| | ポートフォリオ作成 | 必須 | 60時間 | 2単位 |
| | CGMMエキスパート対策 | 必須 | 60時間 | 1単位 |
| | 色彩検定対策 | 必須 | 30時間 | 1単位 |
| | Unity応用 | 必修 | 60時間 | 2単位 |
| | ゲームシステム研究 | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | ゲームプランニング | 必須 | 60時間 | 4単位 |
| | ゲームアルゴリズム | 必須 | 30時間 | 1単位 |
| | 総合制作実習1 | 必須 | 150時間 | 5単位 |
| | 特別講座Ⅱ-1 | 必須 | 60時間 | 2単位 |
| | 特別講座Ⅱ-2 | 必須 | 150時間 | 2単位 |
| | 就職対策 | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | | 合 計 | | 960時間 |

| | 授 業 科 目 | 必選の別 | 授業時間数 | 単位数 | |
|--|-----------------|------|-------|-------|------|
| マ ル チ メ デ ィ ア 専 門 学 科 三 年 次 | ビジネスマナーと文書技法 | 必須 | 30時間 | 2単位 | |
| | ヒューマンインタフェース論 | 必須 | 30時間 | 2単位 | |
| | L i n u x | 必須 | 30時間 | 1単位 | |
| | S Q L演習 | 必須 | 30時間 | 1単位 | |
| | W e bアプリケーション構築 | 必須 | 120時間 | 4単位 | |
| | A Iの活用と開発手法 | 必須 | 30時間 | 2単位 | |
| | ゲーム構築総合演習 | 必修 | 120時間 | 4単位 | |
| | 総合制作実習2 | 必須 | 120時間 | 4単位 | |
| | 特別講座Ⅲ－1 | 必須 | 60時間 | 2単位 | |
| | 特別講座Ⅲ－2 | 必須 | 150時間 | 2単位 | |
| | 卒業研究 | 必須 | 240時間 | 4単位 | |
| | 合 計 | | | 960時間 | 28単位 |

4. 大学併修学科

| | 授 業 科 目 | 必選の別 | 授業時間数 | 単位数 |
|---|-------------------|------|-------|-------|
| 大 学 併 修 学 科 一 年 次 | I Tの職業と情報倫理 | 必修 | 30時間 | 2単位 |
| | アルゴリズム | 必修 | 90時間 | 6単位 |
| | ハードウェア | 必修 | 30時間 | 2単位 |
| | システムとソフトウェア | 必修 | 30時間 | 2単位 |
| | データとアルゴリズム | 必修 | 30時間 | 2単位 |
| | ネットワークとセキュリティ | 必修 | 30時間 | 2単位 |
| | I T戦略とマネジメント | 必修 | 60時間 | 4単位 |
| | システム開発技術と情報戦略 | 必修 | 30時間 | 2単位 |
| | ビジネスソフト活用 | 必須 | 30時間 | 1単位 |
| | 文書表現技法 | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | コミュニケーションスキル | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | P y t h o n入門 | 必修 | 30時間 | 1単位 |
| | J a v a | 必須 | 90時間 | 3単位 |
| | オペレーティングシステム | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | 簿記会計 | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | 情報セキュリティ技術 | 必須 | 60時間 | 4単位 |
| | S E A / J (基礎) 対策 | 必須 | 30時間 | 1単位 |
| | ビジネスアプリケーション | 必須 | 30時間 | 1単位 |
| | 特別講座 I - 1 | 必須 | 150時間 | 2単位 |
| | 合 計 | | | 870時間 |

| | 授 業 科 目 | 必選の別 | 授業時間数 | 単位数 |
|---|------------------------|------|-------|-------|
| 大学 併 修 学 科 二 年 次 | キャリアデザイン1 | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | L i n u x | 必須 | 30時間 | 1単位 |
| | ネットワーク応用1 | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | C言語 | 必須 | 60時間 | 2単位 |
| | オブジェクト指向プログラミング | 必須 | 120時間 | 4単位 |
| | J a v a B r o n z e 対策 | 必須 | 60時間 | 1単位 |
| | データベース応用 | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | A I の活用と開発手法 | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | ソフトウェア工学1 | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | ソフトウェア工学2 | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | システム設計技法 | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | オペレーションズリサーチ | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | HTMLとCSS | 必修 | 30時間 | 1単位 |
| | 確率統計 | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | ゼミナールI | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | 情報検定対策 | 必須 | 30時間 | 1単位 |
| | 特別講座Ⅱ-1 | 必須 | 60時間 | 2単位 |
| | 特別講座Ⅱ-2 | 必須 | 150時間 | 2単位 |
| | | 合 計 | | 840時間 |

| | 授 業 科 目 | 必選の別 | 授業時間数 | 単位数 | |
|---------------|--------------------|-------|-------|-------|---------|
| 大学併修学科 三年次 | ヒューマンスキル | 必須 | 30時間 | 2単位 | |
| | キャリアデザイン2 | 必須 | 30時間 | 2単位 | |
| | 企画と提案 | 必須 | 30時間 | 2単位 | |
| | Webアプリケーション構築 | 必須 | 120時間 | 4単位 | |
| | アプリケーション開発技術 | 必須 | 30時間 | 2単位 | |
| | テストと導入・移行 | 必須 | 30時間 | 2単位 | |
| | ビジネスマナーと文書技法 | 必須 | 30時間 | 2単位 | |
| | 就職対策 | 必須 | 30時間 | 2単位 | |
| | Java応用 | 選択必須1 | 30時間 | 1単位 | |
| | Python基礎 | | 60時間 | 2単位 | |
| | Pythonエンジニア認定基礎対策 | | 60時間 | 1単位 | |
| | JavaScript | | 30時間 | 1単位 | |
| | Androidアプリケーション開発 | | 30時間 | 1単位 | |
| | セキュリティ応用 | 選択必須1 | 30時間 | 2単位 | |
| | YCNE Basic対策 | | 60時間 | 1単位 | |
| | 実践ネットワーク技術 | | 60時間 | 2単位 | |
| | サイバーセキュリティ演習 | | 30時間 | 1単位 | |
| | 実践セキュリティ演習 | | 30時間 | 1単位 | |
| | AIと機械学習 | 選択必須1 | 60時間 | 2単位 | |
| | AIのためのデータ分析 | | 30時間 | 1単位 | |
| | Python基礎 | | 60時間 | 2単位 | |
| | Pythonエンジニア認定データ分析 | | 60時間 | 1単位 | |
| | ゼミナールⅡ | 必須 | 30時間 | 2単位 | |
| | ゼミナールⅢ | 必須 | 30時間 | 2単位 | |
| | 特別講座Ⅲー1 | 必須 | 60時間 | 2単位 | |
| | 特別講座Ⅲー2 | 必須 | 150時間 | 2単位 | |
| | | 合 計 | | 810時間 | 32~33単位 |

※選択必須1は、いずれかの科目群を必ず選択する。

| | 授 業 科 目 | 必修の別 | 授業時間数 | 単位数 |
|---|----------------|-------|-------|------|
| 大学 併 修 学 科 四 年 次 | プロジェクトマネジメント | 必修 | 30時間 | 2単位 |
| | システムデザイン | 必須 | 60時間 | 4単位 |
| | クラウドテクノロジー | 必須 | 60時間 | 2単位 |
| | Python応用 | 選択必須2 | 30時間 | 1単位 |
| | フレームワーク開発 | | 60時間 | 2単位 |
| | ネットワーク構築演習 | 選択必須2 | 60時間 | 2単位 |
| | ネットワーク応用2 | | 30時間 | 1単位 |
| | Python応用 | 選択必須2 | 30時間 | 1単位 |
| | AIプログラミング | | 60時間 | 2単位 |
| | DB構築プロジェクト | 選択必須3 | 60時間 | 2単位 |
| | Web制作プロジェクト | 選択必須3 | 60時間 | 2単位 |
| | ネットワーク構築プロジェクト | 選択必須3 | 60時間 | 2単位 |
| | システム構築総合演習 | 必修 | 120時間 | 4単位 |
| | ゼミナールⅣ | 必須 | 30時間 | 2単位 |
| | 特別講座Ⅳ－1 | 必須 | 60時間 | 2単位 |
| | 特別講座Ⅳ－2 | 必須 | 150時間 | 2単位 |
| | 卒業研究 | 必修 | 240時間 | 4単位 |
| 合 計 | | | 900時間 | 27単位 |

※選択必須2は、いずれかの科目群を必ず選択する。

※選択必須3は、いずれかの科目を必ず選択する。